

### 3 学習機会の充実

#### (1) 英語検定試験及び学習会の実施

英語検定推進事業では、国の目標である卒業までに英語検定3級程度以上の英語力を身に付けることを目標として、3級受検料を上限に、市立中学校に通う3年生全生徒を対象に補助を行っています。また、平成28年度より獨協大学との教育支援連携協定に基づき、獨協大学の学生による英語検定3級合格を目指した学習会を実施しております。今年度の学習会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、獨協大学生による動画作成を行い、希望者に配信しました。



令和2年度中学校3年生の英語検定3級程度以上の取得率は約54%（令和2年12月現在）となり、国の目標値（50%）を達成する結果となっております。

#### (2) 読書活動の充実

平成30年に草加市子ども読書活動推進計画（平成30年度—令和5年度）が策定され、子どもの読書活動を横断的かつ包括的に推進する体制を整備し、基本理念として掲げる「草加で育つ全ての子どもたちが、いつまでも心に残る本との出会いを通して、『生きる力』を身に付けること」を目指しています。

市内全小中学校に司書教諭及び学校司書を配置しています。また、司書教諭等を対象に、学校図書館のより有効な運営及び活用について理解を深め、児童生徒の読書活動を推進するための研修会を実施します。

読書活動推進プランの研究を6校に委嘱し、日頃の読書活動の充実を始め、中央図書館主催の「ビブリオバトル～草加の陣～」への参加及び研究成果のあった取組を発表する研修会を司書教諭等を対象とした研究会と併せて開催し、その実践を市内に広めます。